

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

教育の場には、家庭、学校、社会（会社）の三つがある 伊與田 覺（論語普及会学監）

1. 教育の場には、家庭、学校、社会（会社）の三つがあります。よい家庭に育った子供は自ずと立派な人間に育ち、よい校風を持つ学校に入ると問題を抱えた生徒もいつの間にかよくなり、よい社風の会社に入ると意識せずして立派な人材に成長します。国にも国風があります。よい家庭、よい校風、よい社風によって日本人一人ひとりが立派に育てば、世の中がよくなり、立派な国風が形成されていきます。
2. しかしながらいまの日本は、未熟な親や、尊ぶに値しない教師も多く、無垢な子供を託すには心許ない状況にあります。これは戦後の占領政策によって「小学」の教えなど、長年継承されてきて優れた日本精神の縦糸が断ち切れ、さらに時代を反映する横糸もいかがわしいものが蔓延してきたため、国としてまともな織物を紡ぎ出せなくなったのです。
3. いま一度、断ち切られた縦糸をつなぎ直し、よい横糸と組み合わせ、日本に相応しい素晴らしい織物を創っていかねばなりません。そのことを通じて次代を担う子供たちを立派に導いていくことが、いまを生きる私たちに課せられた重大な任務ではないでしょうか。（参考：「致知」2012年11月号）

人事・労務について

増える中堅・中小企業志望の学生

1. 2013年春卒業予定者の「ワークス大卒求人倍率調査」で、中堅・中小企業への就職を志望する学生の数が、大企業を志望する学生の数を上回った。この逆転現象は1999年春卒以来14ぶりで、中堅・中小企業を志望する学生数は過去最大だ。
2. ワークス大卒求人倍率調査（今年4月発表）によると、従業員数1000人未満の中堅・中小企業を志望する学生の数は22万1700人。同1000人以上の大企業を志望する学生の数は21万2800人だった。中堅・中小企業を志望する学生の数はこの3年間増加を続けている。2010年春卒の調査は15万5900人で、2013年春卒は42.2%も増えたことなる。「将来は自分の頑張り次第で決まると思う」等の意識が浸透しているためという。（参考：「週刊エコノミスト」：2012年9月18日号）

心・健康・環境について

糖尿病にもっと危機感を

1. 皆さんは「ガンの疑いがあります」といわれれば、すぐに病院に行くでしょう。しかし「糖尿病の可能性あります」といわれても、「ああ、そうですか」で終わってしまう。糖尿病は、脳梗塞や心筋梗塞、網膜症や腎症など、さまざまな合併症を引き起こします。下肢の血管が詰まり、傷から細菌が入ると、足が腐ってしまう。早期対策が大切なのですが、しかし病院に来られたときにはだいぶ症状が進行している場合がほとんどです。
2. なぜなら、糖尿病で最初に起こるのは末梢神経障害や自律神経障害といった神経障害だからです。要するに、人間にとって基本的な警告反応である「痛み」を取ってしまう。そのため、いきなり大きな症状が出てしまうのです。けっしん油断してはいけません。

（参考：「Voice」2012年10月号）

古典に学ぶ

生ぬるい湯につかるな

「何事にも熱情なき人がある。これを国家社会の上から見れば、すいせいむし酔生夢死の人間というほかになく、その種の人が多くなればすなわち国は必ず滅ぶ」

（解説）何をするにも情熱を持って臨まない人がある。国や社会からの視点から彼らを見れば、貴重な人生を無為に過ごしているとしか言えない。そんな人間たちが増えれば、間違いなく国は滅びるだろう。

（参考：洪澤健「洪沢栄一100の訓言」：日経ビジネス人文庫）